

No.	懇談事項	説明	担当部名
<p>1 2</p>	<p>(仮称)前潟駅の新設について 交通対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 新駅について、資料の平面図だと北側からのアクセスがなく、イオン側からのアクセスだけを考えているように思えるが、今後、どのような形で進めていくのか。 ■ 今でも踏切でかなり渋滞している。駅周辺の道路整備も含め、セットで進めて欲しい。 ■ 県道16号に交わる市道を使いやすいように、渡りやすい交差点にして欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 北口の整備は、自由通路や跨線橋の建設が必要で、費用も嵩むことから、まずは駅を造り、その後利用状況などを見ながら検討していきたい。 ■ 御意見として承る。 ■ 県でも改良事業があるとの話なので、内容を確認しながら、市でできることを検討したい。 	<p>建設部</p>
<p>3</p>	<p>上厨川地区土地区画整理事業跡地の土地利用 ア 地区計画の策定による総合的な整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ごみ処理施設は約5haで整備と聞いているが、余りの分は地区計画でやる方向で考えていていいのか。 ■ (地域計画の) 予算の関係はどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地区計画をどう定めるかの話と、処理施設をどう定めるかは別の話題だが、一体的にどう考えるかは議論が必要。地区計画で土地利用していくことになれば、市と地域と一緒に考えていくことになるので、その中で議論を進めていきたい。 ■ 地区計画で定めたものは、市が事業化する性質のものではなく、どういったものを進めていくかということも含めて議論の中で決まっていく。 	<p>都市整備部</p>

No.	懇談事項	説明	担当部名
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市街化調整区域のため、他から（事業主体が）出てくるというのは難しいと思うので、市として、ある程度住民の声も聴きながら整備していくような方向をお願いしたい。 ■ この地域は農村地域だが、前潟地域は4丁目そして1丁目は、区画整理によって賑やかになっているが、国道46号より南側を見ると、いまだに市街化調整区域である。何とかこの市街化調整区域を見直ししてもらいたい。 ■ 今、長橋町は子どもが多くいるが、これが10年、20年経ってくると、小学校が、やがては昔のように1学年1組になる恐れがある。住宅開発を今後進めていかないと、ますますこの地域が衰退していく。その辺をお願いしたい。 ■ 地区計画の策定スケジュールについて教えて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域と話し合いながら決めていくものなので、そのとおり進めたい。市街化調整区域なので、基本的には建築や宅地の開発は制限されるが、地区計画を定めることにより、計画に定めた土地利用は推進できることになるので、民間の投資の機会が出てくるようなルールになっている。 ■ 資料で「引き続き市街化の抑制」や「農村部の資源の有効活用」が基本的な方針としているが、地域にとって良い取組、地域の方がこうしたい取組は、市街化調整区域でも応援していけるような在り方が良い。上厨川地区で地区計画というものもそういった大きな文脈に入と思うが、街を拓げていく時代ではないことを大前提に、市街化調整区域でも地域の良い所を伸ばしていかなければならない。具体的なケースの中で、市と地域と一緒に考えていきたい。 ■ 今後は、新しい住宅地を開発していくことも見据えつつも、今ある資源、空き家などの活用もテーマになると思う。住宅開発だけでない方法についても考えていかなければならない。 ■ 地域の方と話し合っ決めていくものであり、区画整理組合の債務清算が6月に結了予定なので、そ 	

No.	懇談事項	説明	担当部名
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地区計画を進める上で、どういう希望かなど、地域に全戸アンケートを取るような形で、みんなで理解して盛り上げていくよう、地域役員、市に願います。 ■ 盛岡市内なのに、下水道が整備されていない。また道路が昔の農道のままで緊急車両の進入も困難な状況。地区計画を早めに策定して欲しい。その前に環境整備をお願いしたい。 ■ この土地の開発について、民間企業との協力は無いのか。 	<p>ここで次の段階に入れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 地区計画は、住民が主体となって作る。意見交換の場は何度も設けるし、全戸アンケートが必要な場はその手段も考えられるし、どう進めるかはこれからだが、丁寧にやり取りをしながら進めたい。 ■ 上下水道の件は担当部に伝える。地区計画は、現状の課題が出発点になるので、それら課題を挙げて将来像を考えるのが良い。強い検討材料となる。 ■ 特定の企業への委託は考えていない。地区計画を定めたり、土地利用の方向性が定まった時に、その方向の企業が現れれば望ましい。方向性を示して、開発する人が現れやすい環境整備が大事と思う。 	
	<p>イ 廃棄物エネルギーの利活用による地域振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 少子化を迎えるのに、広域でゴミ処理場を造ることは理解できない。各自治体でやるべきだと思う。 ■ 上厨川地区にゴミ焼却場をつくる根拠は何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 6施設をそのまま更新するより、集約した方がコスト的に効率的であるため、この地区に広域8市町の処理施設を造り、今後の人口減少に対応したいと考える。 ■ 整備の確実性、整備運営上の諸条件、地域住民への理解が進んだことなど総合的に検討した上で、協議会で決定した。 	環境部

R03. 05. 27 第4回土淵地区のふれあいと賑わいのあるまちづくり懇談会 要約

No.	懇談事項	説明	担当部名
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 八幡平市長が、場所を決定する前に組合設立後の負担金を決めることが先決だと言っていたが、負担金は決まっているのか。 ■ 首長の会議で最終的に決まったというが、コロナで説明会などできない状況で、住民の理解を十分に得られない経過で、何で住民の理解が進んだと判断できるのか。 ■ 建設予定地が浸水した場合の施設の安全性は考慮しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 負担金は、一部事務組合を作る準備をしておき、その中で決めていく。8市町で協議しながら進めており、八幡平市長にも御理解いただいていると思う。 ■ 説明会などの開催は控えていたが、昨年度は、6月に地域にチラシを配布し、11月はこれまでの質問や説明のポイントを分かりやすく記載した冊子を作り、地域に全戸配布、他地区や各市町では回覧等を行った。そういう中で、理解いただいたと判断した。 ■ 想定区域は浸水想定区域に入っていない。 また、施設建設の計画を立てていく上で、例えば嵩上げが必要だろうという場合は、そういうことも講じて建設を進めなければならないと考えている。 	